

ほん
こども版

大和市学校教育情報新聞

まなびやまと



自分が通っている学校がいつできたか知っていますか？

今年度、大和市内の小中学校で創立70年と60年の節目を迎えた学校があります。



大和中・渋谷中創立70周年

昭和22年に新制中学校として大和町に創立された大和中学校と、渋谷町に創立された渋谷中学校の両校が創立70周年を迎えました。大和市内の中学校では最も古い歴史を持つ両校は、市立各中学校(9校)のルーツ校でもあります。70年の歴史を迎えた両校を紹介します。

大和中学校



大和中学校を設立するとき、校庭や校舎の用意が難しく、やむを得ず大和小学校の場所で1、2年生のみで開校しました。3年生52名は教室不足のため、渋谷中学校に通学しました。その後、現林間小学校の場所や南大和小学校(現やまと公園)、大和小学校に移転したり複数の場所に別れたりを繰り返しました。今の大和中学校の場所に校舎の一部が完成したのは、昭和26年10月23日のことでした。現在、校舎の壁面には



大和中学校

「祝70周年 長い歴史の一ページ」新たな歴史を刻むのは私たち」という創立70周年のスロガンが掲示されています。在校生がこれからの大和中学校の歴史を作り上げていく意気込みが感じられるスロガンです。

渋谷中学校



平成22年にノーベル化学賞を受賞した根岸英一氏は大和中学校の卒業生です。渋谷中学校は、平成14年に閉校した下和田小学校の跡地に建てられた校舎に平成16年4月に移転し、現在に至っています。



渋谷中学校

草柳小・深見小と南大和小

草柳小学校

今年度創立60周年を迎えた、草柳小学校と深見小学校は、やまと公園の場所にあった南大和小学校が分かれて開校しました。

南大和小学校は、昭和32年2月、火災により

焼けてしまいました。当時の町議会で「学校をもどりの場所に再建しよう」という意見や「この際、深見と草柳に二分して学校を建てよう」という意見など激しい議論が交わされましたが、一校再建より分けて二校建設の方がよいということになり、草柳小学校と深見小学校が創立されました。

南大和小学校があったやまと公園には、記念碑が建てられています。



「こころの劇場」

劇団四季

5月19日(金)、文化創造拠点シリウス大ホールで市立小学校6年生が劇団四季による「こころの劇場」を観劇しました。「こころの劇場」とは、「子どもたちの心に、生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなどを、舞台を通じて語りかけた」との思いで、劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが日本の子どもたちに

という作品が上演されました。この作品は、恐ろしい敵から大切な仲間を救出するために冒険の旅に出るガンバたちの物語です。児童たちは、個性的な動物たちに目を輝かせ、新しい動物が登場するたびに暗い中、パンフレットで名前の確認をしていました。演劇終了後は「決戦シーンは迫力があつた」「歌と踊りがかっこよかった」と少し興奮した様子でした。最後に俳優たちによるロビーでの見送りが行われ、児童たちは嬉しそうにハイタッチをして笑顔で学校に戻りました。



「ガンバの大冒険」



学校図書館を使った「調べる学習」

2校の取り組みを紹介

4年生は、社会科で

ふみがおかしながっこう
 文ヶ岡小学校

4年生は、社会科で「みについて学習した後、総合的な学習の時間の、環境について考える学習の中で、学校図書館を利用して、大和市中で回収している「資源ごみ」について調べました。次のように学習を進めることで、調べる手順を身に付けることができました。

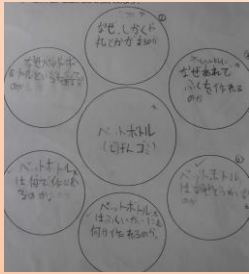
①：課題を決める

資源ごみの何を調べたいのか具体的なテーマを決めました。ビンや缶、ペットボトルなど普段よく使う容器をテーマにする児童が多くいました。中にはリサイクルボックス



②：疑問を出す

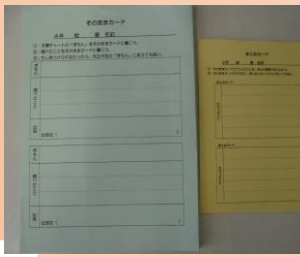
テーマが決まったら、そのテーマに関する疑問を出します。「ビンはどのようにして再生されるのか」、「なぜアルミ缶とスチール缶の二種類あるのか」、「ペットボトルはリサイクルするとどんなものになるのか」などです。その疑問を『太陽チャーター』に記入しました。中心にテーマ、その周りに



疑問を記入する用紙で、調べる内容を把握しやすくなりました。

③：本で調べる

「ポリエチレンテレフタレートって言うんだ!」本で調べていくと、太陽チャーターに書いた「疑問」が次々と解決されます。ポリエチレンテレフタレートは、ペットボトルの材料の名前です。このように、疑問から答えを探していくことで、達成感を得ることができました。また、本で調べていくと新たな発見をすることも多く、さらに自主的に調べようとする意欲も高まりました。調べた答えは『そのままカード』



④：画用紙にまとめる

調べて書いたカードを画用紙に貼り、題名を書き、絵や図を描き、わかりやすくまとめました。また、友だちからまとめ方のアドバイスをもらうことで、さらに良くなるよう努力しました。

⑤：新聞にまとめる

さらに疑問が浮かんだ児童は、再び学校図書館を利用して調べました。それまで調べていた本とは別の本を探し、手書きの『〇〇新聞』を発行しました。



⑥：パソコンで仕上げる

手書きの新聞をさらに、パソコンのキューブきつずを用いて、デジタル新聞にしました。文字の大きさや色、背景の色などデジタル特有の作業を通して、楽しく仕上げることができました。

下福田中学校

しもふくだちゅうがっこう
 総合的な学習の時間
 1年生の「職業調べ」では、自分の興味を持っている職業を、一覧表から選び、学校図書館の本を使って調べます。一覧表には、調べる職業と、そ



の職業についての資料が載っています。すべて学校図書館にある本です。特に「お仕事ナビ」や「夢のお仕事さがし大図鑑」などは、とても調べやすい資料です。学校図書館には新聞資料も置いてあり、その記事を活用することもできます。「朝日中高生新聞」「読売中高生新聞」には「夢ナビ!お仕事レポート」や「シゴトビト」という職業紹介の記事があります。学校司書さんが、五十音順にファイリングしているので、活用しやすくなっています。



このように下福田中学校では、学校図書館を調べただけでなく、学習の場としても、どんどん利用しています。

みんなで考えてみよう 「こんなとき、きみなならどうする?」



市内の全小中学校に、AED(エー・イー・ディ)と読む)が設置されています。また、学校だけでなく、コンビニエンスストアや駅、公共施設でこのAEDを見かけることもあります。AEDは、突然心臓が止まってしまい倒れた人がいるとき、その場にいる人たちの助けによって、倒れた人の命を救うことができます。



突然心臓停止でAEDを使用し、電気ショックを行うことで、心臓の動きを正常に戻すことができます。心臓停止はいつでも誰でも起こる可能性があります。野球のボールが胸に当たった高校生やマラソンで倒れた人がAEDで助かったという報道もありました。体育の授業やスポーツの最中に、大切な友人やチームメイトが倒れるかもしれない。あなたはその周りで心臓停止を起こして倒れた人がいた場合、あなたはどのような行動を取りますか。小学校低学年の児童でも、AEDの設置場所を大人に伝えることや、持ってきたりするなど、できることがあります。自分の学校・通学途中のどこにAEDがあるか確認しましょう。



- ①学校のどこにAEDがありますか?
- ②通学途中のどこにAEDがありますか?

中学生の熱い夏

7月上旬より市内各地で大和市中学校体育連盟夏季大会が開催されました。各種目の試合会場では各中学校の選手のことをかけた熱い試合が繰り広げられました。



ソフトテニス

男子団体

優勝

光丘中

女子団体

優勝

つきみ野中



女子ソフトボール

優勝

つきみ野中



バレーボール

男子

優勝

つきみ野中

女子

優勝

引地台中



剣道

男子団体

優勝

つきみ野中



バスケットボール

男子

優勝

引地台中

女子

優勝

上和田中



軟式野球

優勝

引地台中



ハンドボール

男子

優勝

大和中



陸上競技

総合優勝

つきみ野中



バドミントン

男子団体

優勝

渋谷中

女子団体

優勝

光丘中



卓球

男子団体

優勝

鶴間中



サッカー

優勝

南林間中



大和市中学校 体育連盟 夏季大会

いろいろな部活動

中学校では、自分の興味や関心のあるスポーツや芸術・文化的活動などを仲間と共に行う部活動があります。スポーツを行う部活動では、他の中学校と試合をしたり、芸術や文化的活動を行う部活動ではコンクールなどで発表することもあります。小学生の皆さんは、中学生になったときに、自分の興味・関心のある活動ができるといいですね。中学校では、スポーツ以外にも、次のようないろいろな部が活動しています。



- ・美術部
- ・書道部
- ・吹奏楽部
- ・華道部
- ・囲碁将棋部
- ・園芸部
- ・クラシックギター部
- ・合唱部
- ・文芸部
- ・科学部
- ・コンピュータ部
- ほか

全国大会・関東大会

中学校部活動壮行会

神奈川県中学校総合体育大会で上位となり、神奈川県代表として、全国大会・関東大会に挑む中学生を励ます壮行会が8月1日に市役所1階ロビーで開催されました。大木哲市長より「全国大会・関東大会では、全力で取り組みながらも楽しんできてください」と激励の言葉がありました。続いて、柿本隆夫教育長からは、「全国大会や関東大会出場を

決めた瞬間は忘れることはできない一生の宝です。神奈川県代表として正々堂々と戦ってきてください。最後は今までお世話になった方々に感謝の言葉を直接伝えてください」と話がありました。

陸上競技で全国大会に出場する南林間中学校のアルバレスモネティアラさんは、「全国大会・関東大会での優勝をずっと目標にしてきました。大会までしっかりと調整したい」と意気込みを語っていました。市民の方からも多くの応援が送られています。



◆◆全国大会・関東大会◆◆

陸上競技

男子100m・200m 岡村 大喜 (大和中)
女子100m・200m アルバレス モネ ティアラ (南林間中)

◆◆全国大会◆◆

水泳

男子100m・200m自由型 日下 大空 (つきみ野中)

◆◆関東大会◆◆

陸上競技

女子200m 安部 奏美 (つきみ野中)

ソフトテニス

女子個人戦 福田 真紀・横沢 舞 (つきみ野中)

卓球

男子個人戦 宮内 結有 (つきみ野中)

水泳

女子100m・200mバタフライ 押部 広奈 (光丘中)
女子200m自由型 水上 夏鈴 (南林間中)



おらが学校

「文化のえにし育んで」



深見小学校は、児童数477名(8月28日現在)、昨年オープンした「シリウス」の近くにある学校です。今年に創立60周年を迎え、10年前に埋設したタイムカプセルのオープニングイベント、本校に縁の深い先生の講演、オペラ歌手の歌のプレゼントなど、楽しい企画いっぱい記念式典を行いました。

深見小学校

こんな説明が添えられています。

たまごから産まれたばかりのふかふかの「ふかみん」は、深見小の学校目標を表しています。頭の博士帽は、考える子。卵の硬いカラは、じょうぶな子。胸のハートは、心豊かな子。そして両手に持つポンポンは、がんばる子です。

「ふかみん」と共に

60周年記念の取り組みの一つとして、本校のマスコットキャラクター「ふかみん」のデザイン募集を全校児童に向けて行ったところ、多数の応募の中から3年生児童(募集当時)の作品が選ばれました。作品には、



ふかみん

本校では、地域の方のお力添えをいただき、芸術や文化にも力を入れています。大和市は「阿波踊り」が有名です。本校の運動会では、3、4年生が演技の一部で阿波踊りを披露します。当日は実際に大和の阿波踊りで踊っている「連」の方々に入っていただき、

お囃子の鳴り響く中、本格的な踊りで心を一つにします。



毎年、恒例になっていく保護者や地域の方による「読み聞かせ朝会」、本校の卒業生である作曲家の富澤裕先生のご指導による「音楽朝会」など、本物志向の芸術や文化に触れることで、学びを深めています。本校の教育活動が将来を担う子どもたちの学びのかけしになっていけるよう、創立100周年をめざして、地域の方と共に進んでいきたいと思えます。



「ふれあい」や「ま」と「自然」を知ろう

引地川の護岸と自然

泉の森では「引地川」の始まりの水が湧き出ています。この水源地である泉の森には、水源を守るために保全されたクヌギ、コナラ等の雑木林が繁っており、様々な生き物がいます。泉の森の南



水源地の雑木林



改修前

にある「ふれあいの森」付近では、引地川は自然に囲まれながら緩やかに流れています。しかし、30年ほど前は、川の岸と底はコンクリートで固められていま



現在の川と護岸

し、30年ほど前は、川の岸と底はコンクリートで固められていま

夏のおもしろ科学館

2017

夏のおもしろ科学館2017が文化創造拠点シリウスで8月19日(土)に開催され、750人以上の来場者がありました。上和田中学校科学部の部員や北大和小学校、上和田小学校の先生などのブースを出展しました。



北大和小学校の先生によるブースでは、紙おむつなどに使われている高吸収ポリマーの不思議を学びながら芳香剤を作りました。

当時はほとんどがコンクリートで固めた護岸でしたが、川岸が崩れてしまふことを防ぎつつ、自然を生かした多自然型護岸に造り直したことは日本の都市河川では初めてのことでした。多自然型護岸になったことにより、水草や岸辺の草が増え、水も少しずつきれいになりました。魚類の種類も年々増え、アユが見られたこともありました。魚類だけでなく大和市から絶滅したハグロトビも多く確認されるようになってきました。

上和田中学校のブースでは、「色変わり実験」や「音体験コーナー」さかさまにしてもほれない水「大気圧で空き缶つぶしコーナー」などの発表に多くの方が訪れていました。部員はこの日のために、夏休み中も調査や研究を行い、準備をしてきました。上和田小学校の先生によるブースでは、ビー玉を使ったコマの工作が行われました。



子ども版「まなびやま」とは、開かれた教育行政の一環として、小中学生に向け、本市における各学校の教育活動や教育委員会の事業を、具体的に知らせようとするものです。お読みいただき、「意見・感想」をいただければ幸いです。
(お問合せ) 大和市教育委員会 指導室 2600・52110 教育研究所 2600・52113

